



海洋システム科通信 1月号

広がる選択肢 (全国漁業協同組合学校 学校説明会)



千葉県にある漁業協同組合学校の先生と本校海洋システム科卒業の在校生が来校し、2年生に向けて組合学校の概要や学生生活についてお話しいただいた！

今旬
岩手魚

まだら



謹賀



新年



冬の
基礎力向上
(水産海洋基礎検定)



明けましておめでとうございます
今年もよろしくお願い致します。

通信



冬季課外の時間を利用して、1年生が水産海洋基礎検定の取得に向けた勉強に励み、水産業で役立つ基礎的な知識や技術を学んだ！

春に備えろ！

(検定取得に向けた冬季課外)

海洋システム科での学びは、3年目から専門性が増していく！2年生が進級に向け、食品技能検定や栽培漁業検定の取得に向けた勉強を通じて、培ってきた知識技術を深めた。

先生の独り言 vol.10 「アイドルの黒い噂」

水族館で一番好きな生き物は？と聞かれたら、“イルカ”と答える人は少なくないだろう。そして、その人たちが思い浮かべるのは、おそらくバンドウイルカだ。体長3m 体重400kgとイルカとしては小型であることや、その愛くるしい姿と芸をこなす知能の高さから、多くの人を魅了する水族館のアイドルである。

しかし、このアイドルには黒い噂がある。海でサメをたくさん殺しているというのである。ちなみに、ここで言うサメとは、ホオジロザメのことだ。体長5m 体重900kgの大型のサメであり、「JAWS」など多くの映画で人を襲う姿が描かれてきたため、「海の殺し屋」のイメージを持っている人もいるかもしれない。小さなイルカが大きなサメを殺す



ことなどあり得るのだろうか？

実は、イルカにはサメより優れている点がいくつかある。イルカは運動に関わる筋肉の量が多く、サメより身体能力が高い。例えば、泳ぐスピードは2倍近く速い。また、サメよりはるかに知能が高い。ここで特に重要なことは、イルカがサメの弱点を知っていることである。サメは人やイルカのように、お腹に内臓を守るための骨を持たない。もちろん、人が蹴ったり殴ったりするぐらいではダメージにならないが、自分よりも速く泳げる、しかもムキムキなイルカに体当たりされたら、ひとたまりもないだろう。イルカはサメと対峙した時、高速で泳ぎ回りながら隙を見計らって体当たりし、サメの内臓を破裂させると言われている。

イルカがサメの命を奪う理由は、子供を守るため、あるいは食べるためとも言われているが、実際のところは分かっていない。しかし、その目撃例は多く、シャチがサメを狙う数より遥かに多いと言われている。残念ながら、水族館のアイドルの黒い噂は本当のようである。